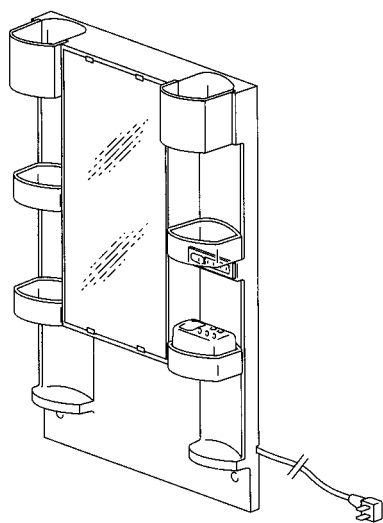


ミラーキャビネット

MFTシリーズ
MPTシリーズ

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき、
まことにありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に
大切に保管してください。



取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社では責任を負い
かねますので、あらかじめご了承ください。
※転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書
をお渡しください。

取付業者さまへ
取扱説明書は必ずお客さまへお渡しください。

品番を調べる	1
●品番の見方	1
各部のなまえ	2
安全上のご注意	3
使用時のご注意	7

ご使用方法	9
●照明を使う	9
●くもり止めヒーターを使う	9
●棚トレイ・収納トレイを使う	9
●棚トレイの着脱方法(1面鏡・1面鏡裏収納の場合)	10
●収納トレイの着脱方法(1面鏡裏収納タイプ・3面鏡の場合)	11
●落下防止バーの着脱方法	11
●扉の調節(1面鏡裏収納タイプ・3面鏡の場合)	12
●オプション機能	13

おそうじ方法	14
●日頃のおそうじ	14

長くお使いいただくために	16
●白熱ランプ・蛍光ランプの交換	16

故障かな?と思ったら	20
アフターサービスについて	21
●修理をご依頼される前に	21
●保証書をご覧ください	21
●修理をご依頼される時	22
●部品の保有期間について	22

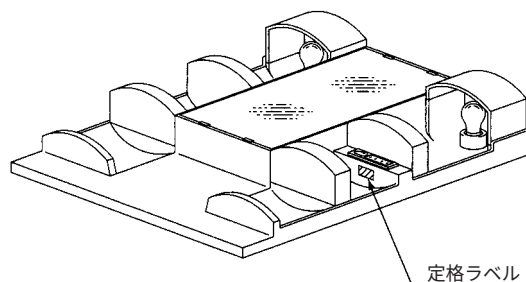
仕様	23
オプション	24
廃棄について	24
保証書	26
連絡先	裏表紙

品番を調べる

品番を調べる

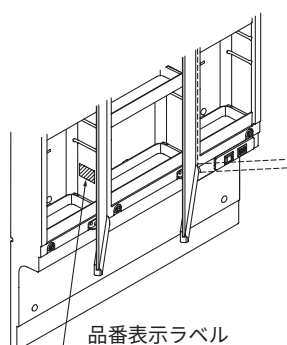
●1面鏡、1面鏡裏収納タイプ

スイッチの下方方向に貼ってあるシールを見る



●3面鏡の場合

収納ボックス（左側）の右側面に貼ってあるシールを見る



ミラーキャビネット 定格ラベル

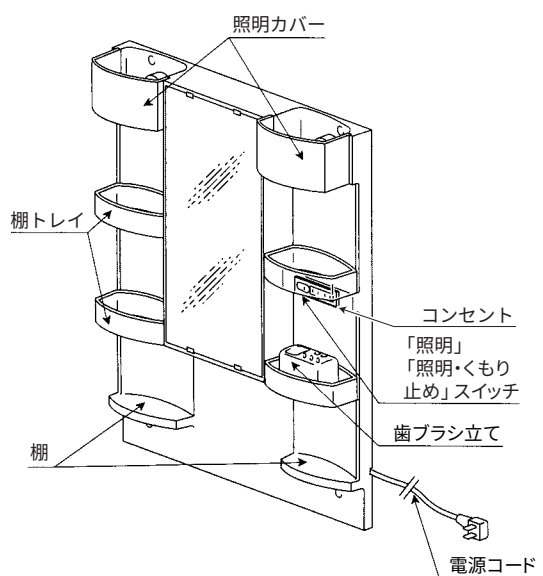
(例)



各部のなまえ

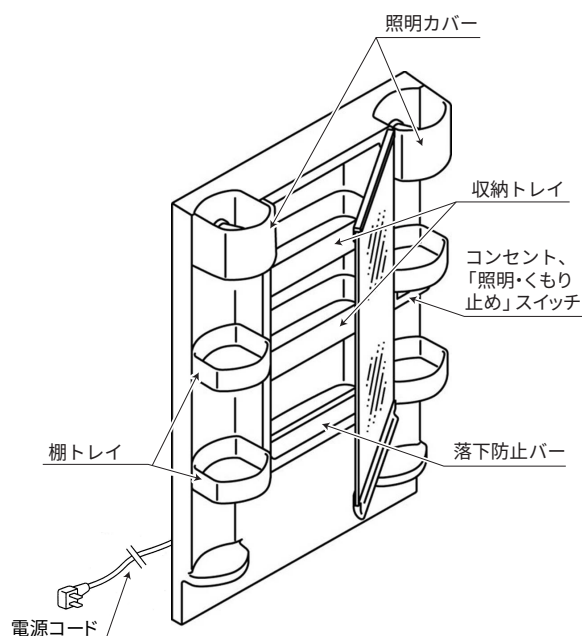
●1面鏡

MFT-601(H) MPT-601(H)
 MFT-601P(H) MPT-751(H)
 MFT-751(H)
 MFT-751P(H)



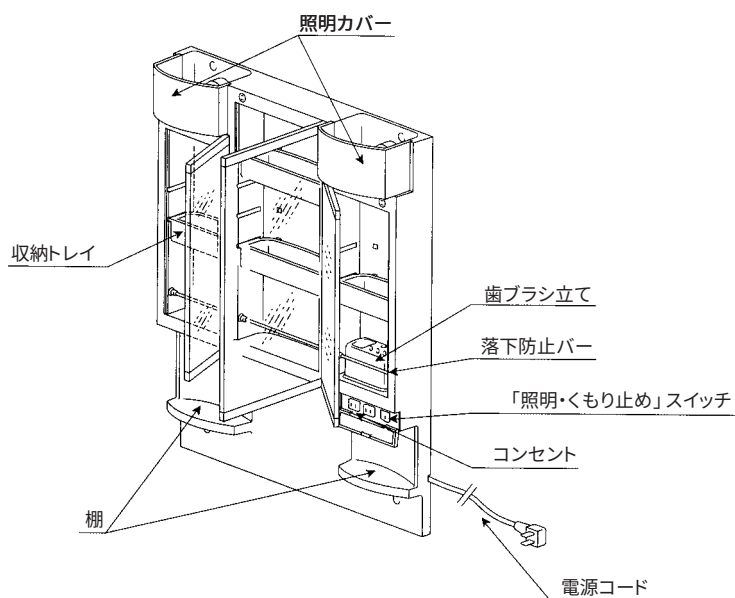
●1面鏡裏収納タイプ

MFT-601TH
 MFT-751TH



●3面鏡

MFT-753TH



安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

 **警告** 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

 **注意** 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

絵表示マークについて

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 「注意しなさい!」（上記『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

 「してはいけません!」（一般的な禁止記号です。）

 「分解してはいけません!」

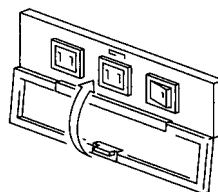
 「指示通りにしなさい!」（一般的な行動指示記号です。）

 「電源プラグをコンセントから抜いてください!」

警告

水栓をお使いになるときには、コンセントに水がかからないようにコンセントカバーを必ず閉めてください。

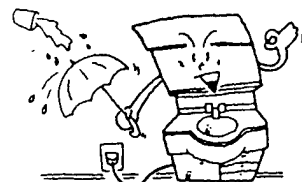
※コンセントに水がかかると、漏電や感電の恐れがあります。
(3面鏡の場合)



スイッチやコンセント、電源プラグ、照明器具に水をかけないでください。また、ぬれた手で触らないでください。

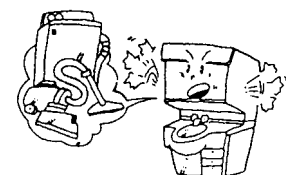
※漏電や感電の恐れがあります。

※水がかかった場合は、必ず電源プラグを抜いてから濡れた部分を乾いた布などでふき、乾燥させてからご使用ください。



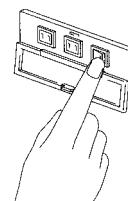
ミラーキャビネットに付いているコンセントを使用する際は、使用電力が1200Wを超えないようにしてください。

※合計で1200Wを超えると発熱、発火の恐れがあります。



照明（白熱ランプ・蛍光ランプ）を交換する場合は必ず照明・くもり止めスイッチを切ってから行ってください。（照明の交換については、**16ページ**「長くお使いいただくために」をご覧ください。）

※感電の恐れがあります。



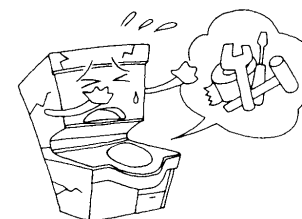
照明（白熱ランプ・蛍光ランプ）は必ず適合するものと交換してください。適合するランプは「交換ランプについて**19ページ**」をご覧ください。）



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。

※発火したり、思わぬケガをすることがあります。

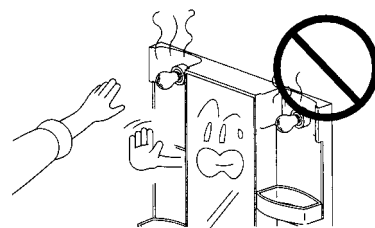
※故障の原因になります。



⚠ 注意

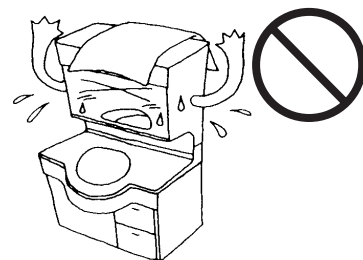
白熱ランプ・蛍光ランプが切れたり、消灯した直後には交換しないでください。

※白熱ランプ・蛍光ランプや、照明カバーが熱くなっていて、ヤケドをする恐れがあります。



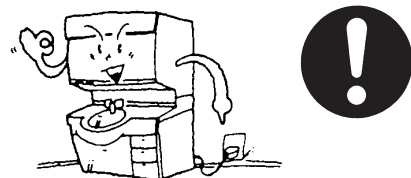
照明器具にタオル等をかけないでください。

※過熱して火災になる恐れがあります。



電源は必ず適正配線された交流100Vコンセントを単独でお使いください。

※100V以外を使用すると、発熱や発火による火災の恐れがあります。



コード部分は束ねたまま使用しない。

必ず延ばした状態でご使用ください。

※発熱や発火による火災の恐れがあります。



ヘアドライヤー、電気カミソリ、電動歯ブラシ等の電源プラグは常時、差込状態にしないでください。

※電源プラグにたまったホコリが湿気を含んで放電を繰り返し、自然発火する「トラッキング現象」によって火災をおこす恐れがあります。

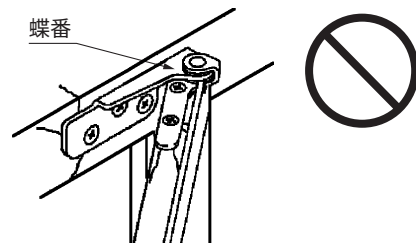
※ミラーキャビネットの電源プラグは上記理由により一年に一回程度掃除してください。

※なお、ヘアドライヤーは収納の際、不意にスイッチが入り火災の原因となる場合があります。



蝶番（ヒンジ）に油をささない。

※潤滑油が本体の樹脂（プラスチック）に付着すると劣化やヒビ割れが生じて、鏡扉が落下し、ケガをする恐れがあります。



次のような異常があった場合は、使用を中止し、修理を依頼してください。

※鏡扉が脱落してケガをする恐れがあります。

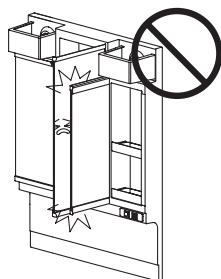
- 蝶番付近のガタツキが大きくなった。
- 蝶番の動きが悪くなった。（開閉が急に固くなった、急にゆるくなった。）
- 蝶番取付ねじ付近の樹脂が割れている。



⚠ 注意

中央鏡と袖鏡扉を同時に開けない。

※扉同士が接触して破損し、ケガをする恐れがあります。



ミラーキャビネットの上に物をのせないでください。

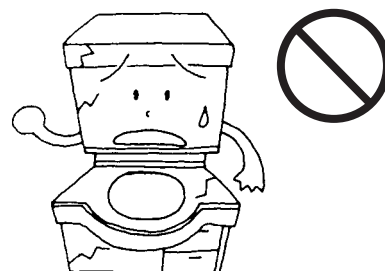
※落下によるケガの恐れがあります。



商品が破損したり、ガタついたり、あるいは取付がゆるんだ状態で使用しないでください。すぐに点検修理を依頼してください。

※落下の恐れや破損部位でのケガの恐れがあります。

※湿気や水がかかった場合、漏電や感電の恐れがあります。



鏡に手をついたり、もたれたり、たたいたり、引っ張ったりしないでください。

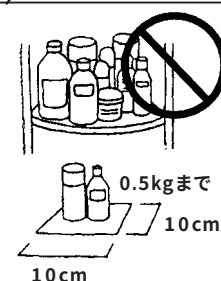
※鏡が割れてケガをする恐れがあります。



キャビネット類の棚やトレイに品物を過剰にのせないでください。

※破損や落下によるケガの恐れがあります。

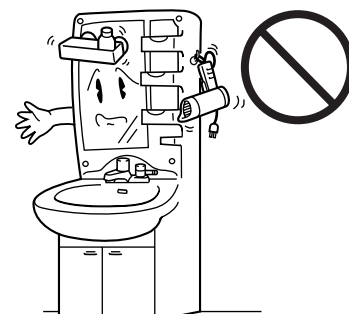
※棚やトレイの許容積載質量は1.0kg以下です。



ミラーキャビネットの各部に物品類の取付固定はしないでください。

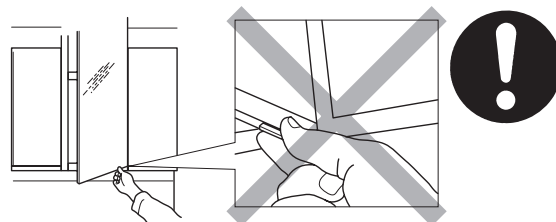
各取付部に十分な強度は保証できません。

※落下による破損やケガの恐れがあります。



鏡扉を開閉する際は、蝶番（ヒンジ）付近に指を近づけないでください。

※指をはさみ、ケガをする恐れがあります。



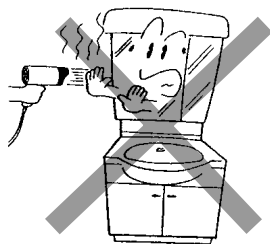
使用時のご注意

故障をおこさないためにお守りください

お願い

ヘアドライヤーなどの熱風を当てない。

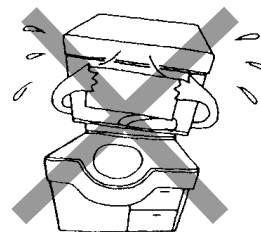
※本体が変色や変形する場合があります。



くもり止めヒーター付きの場合

鏡面をタオルで覆ったり紙類を貼ったりしないでください。

※くもり止めヒーターの放熱をさまたげ、発熱および鏡の破損の恐れがあります。



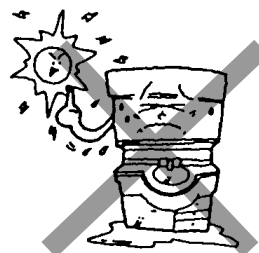
冷水、熱湯等を鏡にかけないでください。また、鏡を水ぶきする際、「照明・くもり止め」スイッチを切り、鏡面が十分に冷えてから行ってください。（対処方法は「ご使用方法 9ページ」をご覧ください。）

※鏡が破損する恐れがあります。



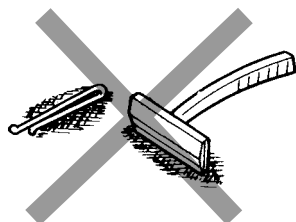
直射日光が当たる場所は必ずカーテン等でさえぎってください。また、スポット照明や殺菌灯を直接当てないでください。

※変色や変形の恐れがあります。



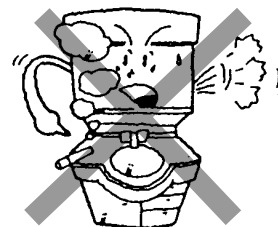
ヘアピンやカミソリの刃などの金属類を放置しない。

※本体にサビが付着してとれなくなる場合があります。



火がついたもの（タバコ、マッチ等）を置いたり近づけたりしないでください。

※コゲ跡がつく恐れがあります。



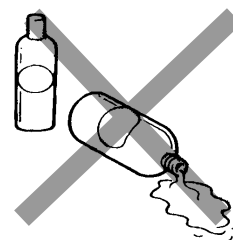
お願い

次のものをこぼさないでください。これらのものが付いた場合はすばやくふき取ってください。

- ・化粧品、除光液
- ・毛染剤、毛髪の脱色剤、ホームパーマ剤
- ・染色剤
- ・芳香剤

※化粧品や薬品の種類によっては、樹脂（プラスチック）に悪影響を与える成分を含むものもあります。

※放置すると、ヒビ割れや変形が発生して、部材が破損・落下し、ケガをする恐れがあります。



次のものは使用しないでください。

- ・酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤等
- ・ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類
- ・クレンザー等の粒子の粗い洗剤

※変色や変形の恐れがあります。



■ ご使用方法

照明を使う

つける

ミラーキャビネットのスイッチ部の「照明」または「照明・くもり止め」スイッチを押します。

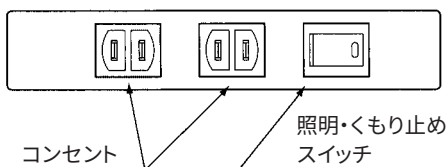
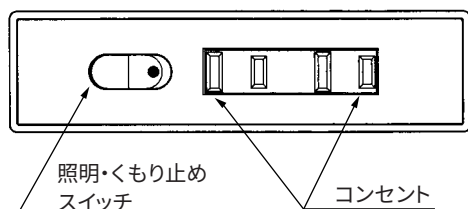
※蛍光灯は、明るくなるまで30秒くらいかかります。

※蛍光灯は、点灯後20分くらいで安定します。

(1面鏡)

(1面鏡裏収納タイプ)

(3面鏡)



消す

もう一度「照明」または「照明・くもり止め」スイッチを押します。



ワンポイント

くもり止めヒーター付きの場合、「照明」スイッチは「くもり止め」スイッチと兼用です。

くもり止めヒーターを使う

通電する

ミラーキャビネットのスイッチ部の「照明」または「照明・くもり止め」スイッチを押します。

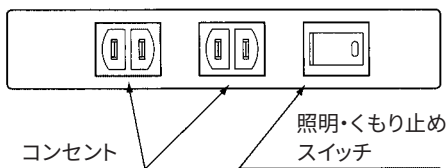
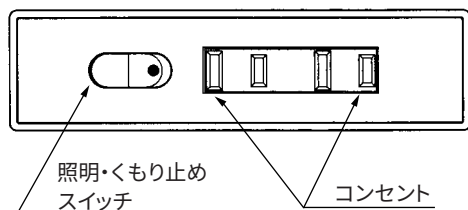
くもり止めヒーターに通電されます。

通電後約10分でかがみ中央部が暖くなり、くもりを除去します。

(1面鏡)

(1面鏡裏収納タイプ)

(3面鏡)



切る

もう一度「照明・くもり止め」スイッチを押します。



ワンポイント

くもり止めヒーター付きの場合、「くもり止め」スイッチは「照明」スイッチと兼用です。

棚トレイ・収納トレイを使う

⚠ 注意

棚トレイには、品物を過剰にのせないでください。

※破損や落下によるケガの恐れがあります。

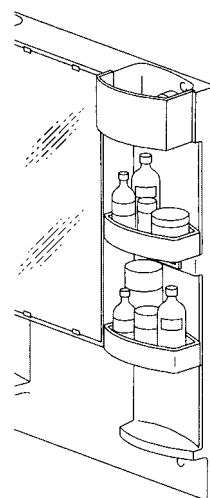
※トレイの許容積載質量は1.0kg以下です。



⚠ 注意

棚トレイは、ミラーキャビネット本体に確実に取り付けてください。

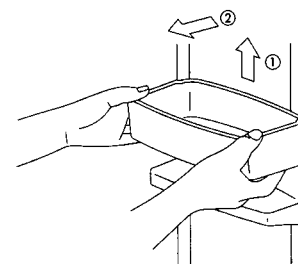
※取付けが不十分だと、品物が落下したり破損やケガの恐れがあります。



棚トレイの着脱方法（1面鏡・1面鏡裏収納の場合）

■棚トレイをミラーキャビネットから取り外す

- ① 棚トレイの前部を両手で持ち、ゆっくりと持ち上げてフックをミラーキャビネット本体の溝から外します。
- ② 棚トレイを手前に引いて外します。



■棚トレイをミラーキャビネットに取り付ける

取り外した時の逆の手順で取り付けます。

⚠ 注意

棚トレイは確実に本体に装着されていることを確認してご使用ください。

※棚トレイが不安定となり、収納物が落下してケガをする恐れがあります。

棚トレイがしっかり取り付いていないまま使用すると、物品や棚トレイが落下することがあります。

※破損やケガの恐れがあります。



収納トレイの着脱方法（1面鏡裏収納タイプ・3面鏡の場合）

■トレイを収納ボックスに取り付ける

トレイの両端のツバを収納ボックス内面の凹部分に差し込みます。そのときトレイ後面がツメがボックス奥の穴に入り込むまでしっかり差し込んでください。

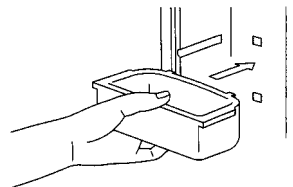
⚠ 注意

トレイがしっかり取り付いていないまま使用すると、物品やトレイが落下することがあります。

※破損やケガの恐れがあります。

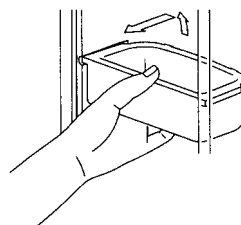
重いものをのせないでください。

※トレイの許容積載質量は1.0kgです。



■トレイを収納ボックス内から取り外す

トレイの後ろ底面を上げるように持ちながら手前に引き、収納ボックスより取り外します。



落下防止バーの着脱方法

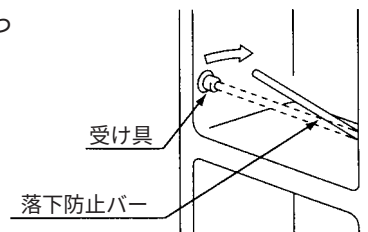
取外し方 落下防止バーのどちらか一方の端をしっかりつかみ奥へゆっくりに押し、受け具から外れます。

お願い

●受け具は、外さないようにしてください。

※本体に取り付ける際、本体取付穴が破損する場合があります。

取付け方 取り外した時の逆の手順で取り付けます。

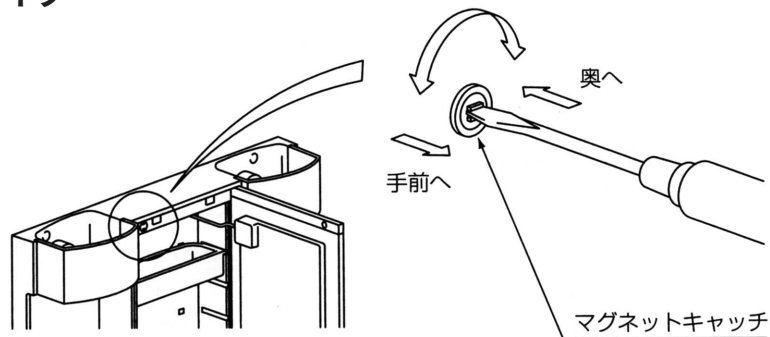


扉の調節（1面鏡裏収納タイプ・3面鏡の場合）

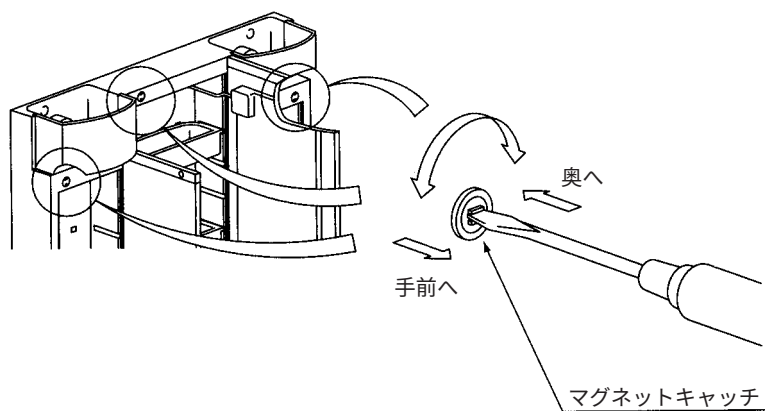
調節方法

- 扉がきちんと閉まらない場合－マグネットキャッチを手前に出します。
- 扉が出すぎている場合－マグネットキャッチを奥に入れます。

1面鏡裏収納タイプ



3面鏡



オプション機能

■ドライヤーハンガー（BM-HX8）の使い方

ヘアドライヤーの柄をドライヤーハンガーに収納します。

中央鏡裏収納部に取り付可能です。

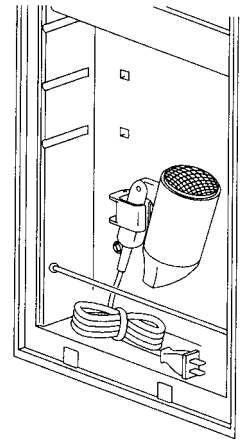
※収納した状態でドライヤーの使用はできません。

※ドライヤーハンガーを取付けると、収納トレイが1つ使用できません。

⚠ 注意

ヘアドライヤーは、必ず電源コードをコンセントから抜いて収納してください。

※コンセントを接続したままにすると、不意にスイッチが入る可能性があり、火災の原因になります。



おそうじ方法

警告

スイッチ、コンセント、電源プラグ、照明器具に水をかけないでください。また、ぬれた手で触らないでください。

※漏電や感電の恐れがあります。

※水がかかった場合は、必ず電源プラグを抜いてから、ぬれた部分を乾いた布等でふき、乾燥させてからご使用ください。



注意

つぎのものは使用しないでください。

- ・酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類
- ・ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類
- ・クレンザー等の粒子の粗い洗剤

※変色や変形の恐れがあります。



日頃のおそうじ

■鏡・本体

固くしぼったぬれぶきんでヨゴレをふきとります。

鏡と鏡受けの間のヨゴレは、綿棒や歯ブラシなどの先が細くて柔らかいものでかき出してください。

(使用時に水滴がついたら、乾いた布ですぐにふき取ることをお勧めします。)



ワンポイント

頑固なヨゴレをとるには

食器用中性洗剤を100倍程度にうすめた液を湿らせた布でふきます。ふいた後は固くしぼったぬれぶきんで洗剤をふきとります。なお、ヨゴレがひどい場合は、ガラスクリーナーを布につけてふいてください。

■こんなことはしないで!!

冷水、熱湯を鏡にかけないで!!

冷水、熱湯等を鏡にかけないでください。また、鏡を水ぶきする際、くもり止めヒーター付の場合は「照明・くもり止め」スイッチを「切」にして、鏡面が十分に冷えてから行ってください。(対処方法については「ご使用方法(9ページ)」をご覧ください。)

※鏡が破損する恐れがあります。

※鏡がシケる恐れがあります。



■照明

乾いた柔らかい布でヨゴレをふきます。

注意

ケガに注意!!

照明カバーをふくときは、照明スイッチを切り、カバーを取り外してから行ってください。（外し方については「長くお使いいただくために」 **16ページ**をご覧ください。）

※カバーが落下して破損したり、ケガをすることがあります。

照明器具のカバーを外したまま使用しないでください。

※照明カバーが割れてケガをする恐れがあります。



■棚トレイ

乾いた柔らかい布でヨゴレをふきます。

注意

ケガに注意!!

棚トレイをふくときは、取り外してから行ってください。（外し方については「ご使用方法」 **10ページ**をご覧ください。）

※トレイが落下して破損したり、ケガをすることがあります。

トレイに高さの高い品物や、重いものをのせないでください。

※品物が落下して破損したり、ケガをすることがあります。



長くお使いいただくために

白熱ランプ・蛍光ランプの交換

警告

照明（白熱ランプ・蛍光ランプ）の交換をする場合は、必ず「照明」または「照明・くもり止め」スイッチを切ってから行ってください。

※感電の恐れがあります。

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※発火したり、思わぬケガをすることがあります。



注意

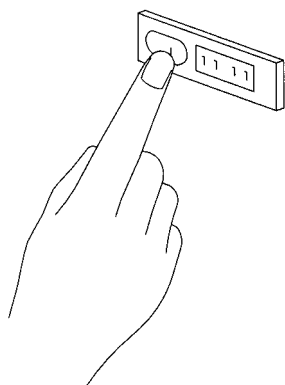
白熱ランプ・蛍光ランプが切れたり、消灯したすぐ後には交換しないでください。

※白熱ランプや、照明カバーが熱くなっている、ヤケドする恐れがあります。

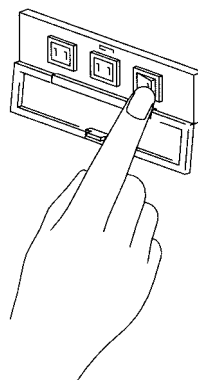


白熱ランプ・蛍光ランプの交換

■電源スイッチを「切」にします。



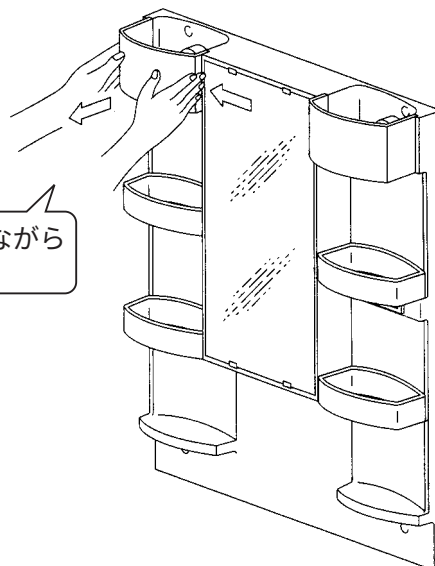
（1面鏡）



（3面鏡）

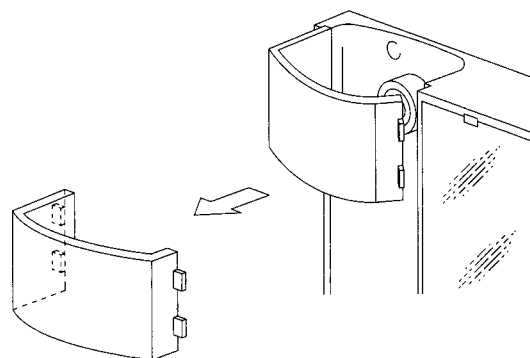
■左の照明カバーを外します。

- ①照明カバーの右側を横へ押しながらツメ部を本体から外し、手前に引きます。



横へ押しながら
引く

②カバーを外します。

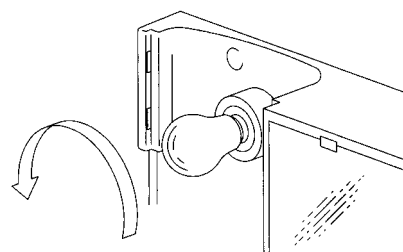


■右の照明カバーを外します。

左とは逆の方向で外します。

■ランプを取り外します。

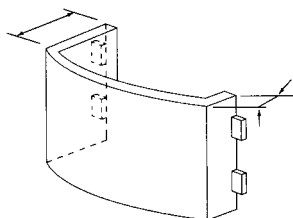
白熱ランプ・蛍光ランプの温度が十分下がったことを確認し、左に回してソケットから白熱ランプ・蛍光ランプを外します。



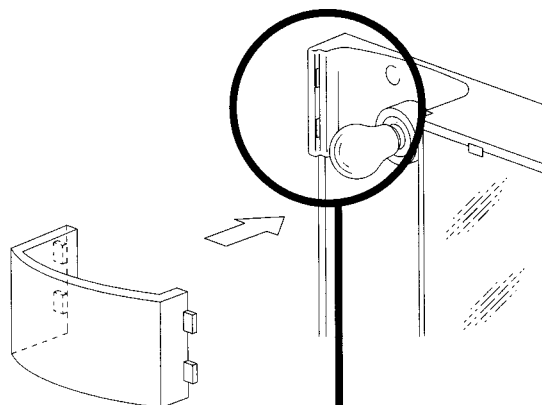
白熱ランプ・蛍光ランプが適合することを確認した後、右に回してソケットにしっかりとめ込みます。

■左の照明カバーを取り付けます。

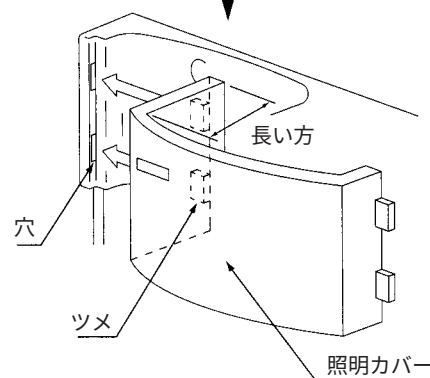
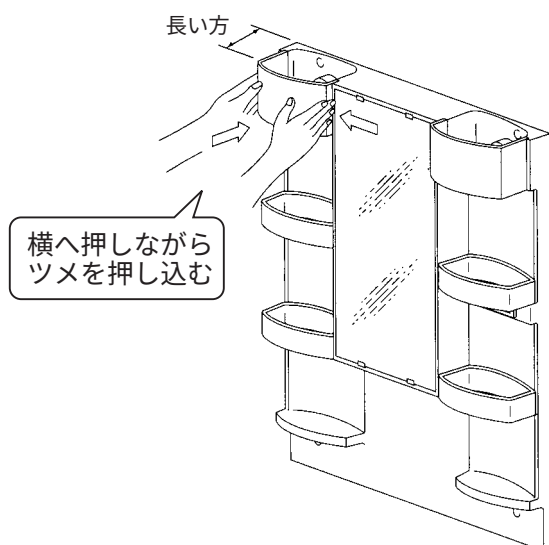
①照明カバーの奥行の長い方を左側に持ちます。



②照明カバーの左側のツメ部を本体の各穴に差し込みます。



③照明カバーの右側を横に押しながら、ツメ部を本体の各穴に差し込みます。



■右の照明カバーを取り付けます。

左とは逆の方向で取り付けます。

■ランプが点灯するか確認します。

スイッチを入れ、白熱ランプが点灯することを確認します。

スイッチを入れても白熱ランプが点灯しない場合は、「故障かな?と思ったら」**20ページ**をご覧ください。

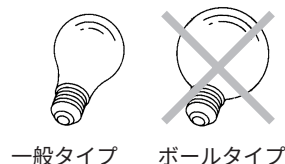
交換ランプについて

○適合する白熱球

- ・ホワイトタイプ110V 40W、100V 40W形 36W、100V 40W形 38W
- ・外径55mm以下、長さ98mm以下
- ・口金E26

※ボールタイプは取り付けできません。

※100Vタイプの場合、110Vタイプの場合に比べて寿命が短くなる場合があります。



○適合する蛍光ランプ

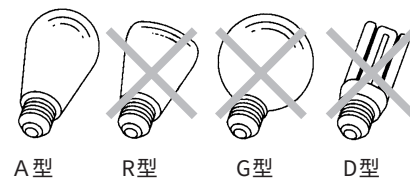
- ・電球形蛍光ランプ100V A形40W形8W・3波長形昼白色（形名 EFA10EN）
- ・外径60mm以下、長さ123mm以下
- ・口金E26
- ・適合機種例：

東芝 品名：ネオボールZリアル 品番：EFA10EN/8-R

パナソニック 品名：パルックボールスパイラル

品番：EFA10EN/8

NEC 品名：ホタルックボール 品番：EFA10ENM/9-SHG



※適合機種例は、2011年4月時点のものです。

※3波長昼光色、3波長電球色は取付可能ですが、初期状態と色合いが異なります。

※長さ、外形はメーカーによって異なります。

○取り付けできないランプ

- ・上記以外の白熱球、蛍光ランプ
- ・上記以外のワット数のランプ
- ・上記より大きい外径、長さのランプ
- ・口金がE26以外のランプ

⚠ 注意

照明（白熱球・蛍光ランプ）は必ず上記指定のものと交換してください。

※過熱して火災になる恐れがあります。



故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に下記項目を確認してください。

■照 明

参照ページ

Q 白熱ランプ・蛍光ランプが暗い	▶ A 白熱ランプ・蛍光ランプの寿命が切れかかっている ▶ 白熱ランプ・蛍光ランプを交換する	▶ P16
Q 白熱ランプ・蛍光ランプが点灯しない	▶ A 白熱ランプ・蛍光ランプの寿命が切れている ▶ 白熱ランプ・蛍光ランプを交換する	▶ P16
	▶ A 白熱ランプ・蛍光ランプがソケットにしっかりはまっていない ▶ 白熱ランプ・蛍光ランプをソケットにしっかりはめる	▶ P16
Q 蛍光ランプがちらつく	▶ A 故障ではありません。 点灯時のちらつきは蛍光ランプの特性です。点灯中でも電源の電圧が下がったり、周囲温度が低い場合などは蛍光ランプの放電が不安定になってちらつきを発生することがあります。	
Q 蛍光ランプが明るくなるまで時間がかかる	▶ A 不良ではありません ▶ 蛍光ランプは、明るくなるまで30秒くらいかかります	
Q 蛍光ランプの明るさや光色が変わる	▶ A 不良ではありません ▶ 点灯後、20分くらいで安定します	
Q テレビやラジオに雑音が入る	▶ A 蛍光ランプを近くで点灯している ▶ 蛍光ランプとは1m以上離して使用してください	

■鏡 扉

Q 扉がきちんと閉まらない	▶ A マグネットキャッチの位置が奥に入っている ▶ 本体側のマグネットキャッチを回転させて手前に出す	▶ P12
Q 扉が前に出すぎている	▶ A マグネットキャッチの位置が前に出すぎている ▶ 本体側のマグネットキャッチを回転させて奥に入れる	▶ P12

■ アフターサービスについて

修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かな？と思ったら」**20ページ**を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店またはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- 取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- 異常を感じたとき

上記の場合そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。



警告

改造や修理技術者以外による分解・修理は行わないでください。
※漏電や感電、発熱・発火による火災の恐れがあります。



保証書をご覧ください

保証書（裏表紙）は必ず記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間は取付日から2年間です。

保証期間中でも、以下の内容によって生じた異常等については保証の対象となりませんのでご注意ください。

- 取扱説明書に従わない使用上の誤りによる損傷
- 取付後の改造、移動、その他変更により生じたもの
- 火災、地震、その他天災地変により生じたもの
- 水栓や排水トラップのパッキン等の消耗品

修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときは
お買い求めの販売店または LIXIL 修理受付センターに修理を依頼してください。

保証期間中の修理

修理に関しては必ず保証書をご提示ください。
保証期間内は保証の規定に従って修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

- おなまえ・おところ・電話番号
 - 商品名・品番←「品番を調べる」**1ページ** 参照
 - 取付年月日（保証書に表示）
 - 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）←「故障かな？と思ったら」**20ページ** 参照
 - ご訪問希望日
- ※お客さまからご連絡頂く氏名や住所等の個人情報は、商品の点検修理にのみ利用し管理いたします。
なお、これらの業務に携わる協力会社へもお客さまの個人情報を開示することがありますが、弊社と同等の管理をいたします。

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

お買い求めの販売店、または LIXIL 修理受付センターに連絡してください。

●お買い求めの販売店

●LIXIL 修理受付センター

TEL ☎ **0120-1794-11**

受付時間 9:00～20:00

FAX ☎ **0120-1794-56**

ホームページアドレス <http://www.i-mate.co.jp>

部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合があります。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

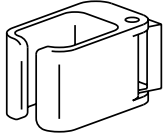
仕様

■ミラーキャビネット

間口	600				
品番	MFT-601 MPT-601	MFT-601H MPT-601H	MFT-601TH	MFT-601P	MFT-601PH
サイズ (mm) (幅×奥行×高さ)	600×165×930				
本体	樹脂成形品 (ハイインパクトスチロール樹脂)				
鏡 (防湿鏡)	1面鏡				
くもり止めヒーター	－	○ (15W)	○ (15W)	－	○ (15W)
照明	白熱ランプホワイトタイプ 40W (直径55mm) × 2個			電球形蛍光ランプ40W形、 8W × 2個	
コンセント	2口：使用電力1200Wまで				
電源コード	プラグ付ビニルコード				
定格電圧	AC100V				
歯ブラシ立て	スタンドタイプ 1個				
棚トレイ	左側：2個、右側：2個				
収納トレイ	－	中央鏡用2個		－	
カラー	ホワイト				

間口	750					
品番	MFT-751 MPT-751	MFT-751H MPT-751H	MFT-751TH	MFT-751P	MFT-751PH	MFT-753TH
サイズ (mm) (幅×奥行×高さ)	750×165×930					
本体	樹脂成形品 (ハイインパクトスチロール樹脂)					
鏡 (防湿鏡)	1面鏡					3面鏡
くもり止めヒーター	－	○ (15W)	○ (15W)	－	○ (15W)	○ (27W)
照明	白熱ランプホワイトタイプ 40W (直径55mm) ×2個			電球形蛍光ランプ40W形、 8W ×2個		白熱ランプホワイトタイプ 40W (直径55mm) ×2個
コンセント	2口：使用電力1200Wまで					
電源コード	プラグ付ビニルコード					
定格電圧	AC100V					
歯ブラシ立て	スタンドタイプ 1個					
棚トレイ	左側：2個、右側：2個					－
収納トレイ	－		中央鏡用2個	－		中央鏡用2個 袖鏡用2個
カラー	ホワイト					

オプション オプション

品 名	ドライヤーハンガー
品 番	BM-HX8
主な材質	ABS樹脂
サイズ(mm) (幅×奥行×高さ)	90×60×50
外 観	
価格(税別)	¥2,600

※1面鏡裏収納タイプ、3面鏡の中央鏡に取付可能です。

※ドライヤーハンガーを取り付けると、収納トレイが1つ使用できません。

※価格は2011年4月現在の価格です。

※仕様・価格は予告なく変更する場合があります。

オプション・交換部品の購入方法

上記の交換部品の名称と品番をご指示ください。

販売店などで購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
当社商品の販売店で お求めください。	LIXILパーツショップ水まわり部品販売の宅配サービスにて承ります。 (宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。) ☎ 0120-126-015 受付時間9:00～17:00 (土、日、祝日、年末年始、夏期休暇を除く)

廃棄について

ミラーキャビネットを廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※ 品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名または品番：ミラーキャビネット MFTシリーズ・MPTシリーズ			
保証期間		取付日	
取付日より 2ヶ年		年 月 日	
お客さま	おなまえ	取扱店名	
	おところ		
	おでんわ		
()		()	

無効

お客さまへ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用など）に使用した場合の故障及び損傷などの不具合
 - 指定業者や取付説明書などに基づかない取付けに起因する不具合
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷などの不具合
 - 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆など）または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
 - 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫など）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
 - 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害など）に起因する不具合による故障及び損傷
 - 戦争・暴動など破壊行為または犯罪などの不法行為に起因する破損や不具合
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かびなどの現象
 - 消耗品（パッキン）類、配管中の異物のつまりなどによる故障および損傷
 - 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷（※水道水とは水道事業者が供給する上水をいう。）
 - 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
 - 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
 - ガス・電気・給水などの供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動など）に起因する故障及び損傷などの不具合
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修性能部品の保有期間は、製造打切後 6 年です。

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問い合わせは

お客さま相談センター

TEL ☎ 0120-1794-00 FAX ☎ 0120-1794-30

受付時間 平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00 (ゴールデンウィーク、夏季、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話などではご利用になれない場合がございます。

下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

修理のご依頼は (本文の「アフターサービスについて」をお読みください)

お求めの販売店または

LIXIL 修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-1794-11 受付時間 9:00~20:00

FAX ☎ 0120-1794-56

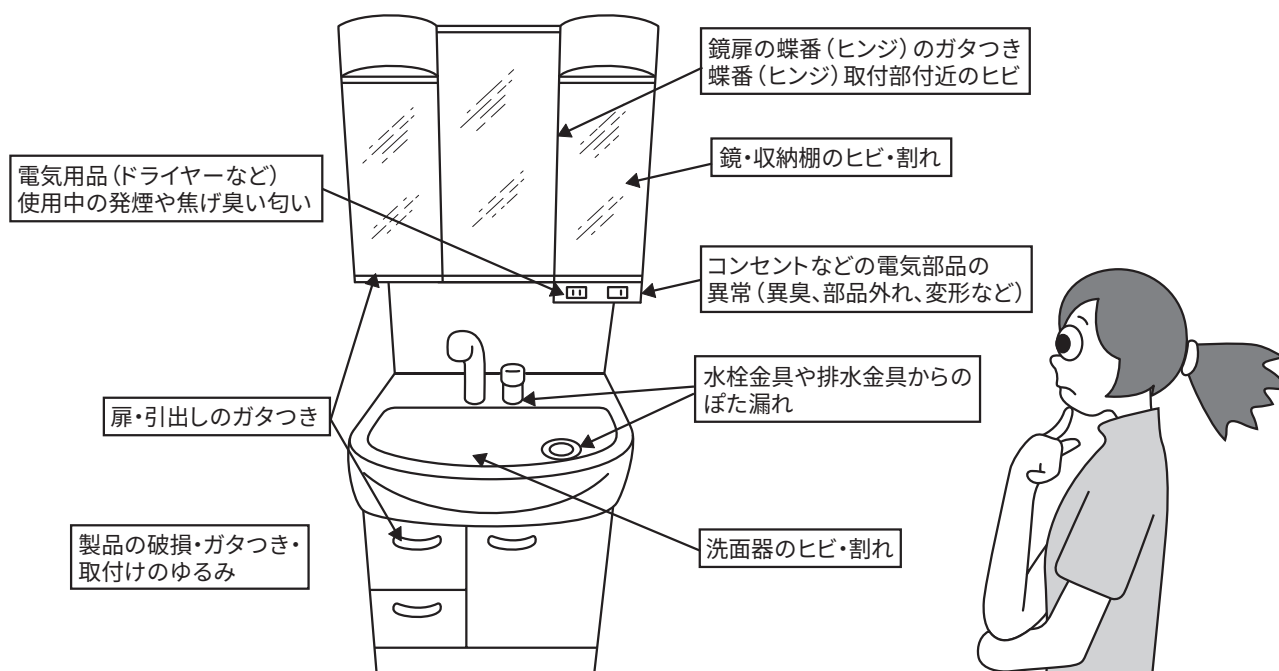
ホームページアドレス <http://www.i-mate.co.jp>

●当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さまなどの個人情報を商品購入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス

<http://www.lixil.co.jp/>

こんな症状が見られたら、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターに修理をご依頼ください。



袋:PE

GMB-0107(13022)